

平成15年度

旧3町村普通会計等決算の概要

いの町財政事情公表

いの町財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定により、平成16年9月30日現在における財政事情を次のとおり公表します。

1. 旧伊野町の決算概要

歳入総額95億6691万円、歳出総額91億3728千円、歳入で7592万3千円(0.7%)、歳出で1億844万1千円(1.2%)それぞれ増加しました。歳入歳出差引額(形式収支)は、4億6319万8千円となりましたが、緊急地方道路整備事業等の明許繰越に伴う翌年度に繰越すべき財源3億7865万1千円を控除した実質収支は、8454万7千円の黒字となりました。

この主な内容として、前年度に比べ、歳入では地方税1億528万7千円(22.0%)、地方交付税2億3494万7千円(7.6%)が減少したのに対し、緊急地方道路整備事業交付金、障害者施設訓練等支援費等に係る国庫支出金が6千円、歳出総額33億97

2. 旧吾北村の決算概要

歳入総額36億1917万円、歳出総額33億9713万8千円で前年度に比べ、歳入で3億3287万5千円(8.4%)、歳出で4億4603万7千円(11.6%)それぞれ減少しました。歳入歳出差引額(形式収支)は、2億203万8千円となりましたが、明許繰越に伴う翌年度に繰越すべき財源2億272万6千円を控除した実質収支は、1931万2千円の黒字となりました。

この主な内容として、前年度に比べ、歳入では地方交付税9429万円(5.3%)、普通建設事業費の減に伴う都道府県支出金1億2481万3千円(16.9%)、地方債2億2302万1千円(36.2%)等が減少しました。歳出では、義務的経費は人件費が減少したものの、地方債の償還がピークをむかえたことによる公債費の増により1715万2千円(2.8%)増加しましたが、農村総合整備事業の完了等に伴い投資的経費が6億252万8千円(35.1%)が減少したため、歳出全体では前年度に比べ減少しました。

3. 旧本川村の決算概要

歳入総額19億237万円、歳出総額18億4435万7千円で前年度に比べ、歳入で1億7262万円(8.3%)、歳出で1億2415万6千円(6.3%)それぞれ減少しました。歳入歳出差引額(形式収支)は、5801万3千円となりましたが、災害復旧事業等の明許繰越に伴う翌年度に繰越すべき財源294万3千円を控除した実質収支は、5507万円の黒字となりました。

この主な内容として、前年度に比べ、歳入では地方交付税2241万2千円(3.6%)、公共土木施設災害復旧事業費補助金等に係る国庫支出金1360万3千円(11.0%)、木の根ふれあいの森施設整備事業の完了等に伴い県支出金2423万6千円(8.6%)、地方債1億1680万円(35.5%)等が減少しました。歳出では、義務的経費は事務事業移管による扶助費の増、元金償還開始の影響による公債費の増により1891万円(3.0%)が増加、その他の経費は財政調整基金・減債基

4. 総括

金積立金等により5585万9千円(8.6%)が増加しましたが、木の根ふれあいの森施設整備事業の完了等に伴い投資的経費が1億9892万5千円(28.4%)減少したため、歳出全体では前年度に比べ減少しました。

財政構造の弾力性を分析する際に用いられる経常収支比率や公債費比率の指標については、行政需要の多様化・増大により近年悪化しており、財政の硬直化が進んでいます。が、今後は、更なる物件費等の節減合理化により、町財政の健全化及び住民の福祉向上に努力していきたいと考えております。

なお、旧町村別平成15年度特別会計の決算状況などは、別表のとおりです。

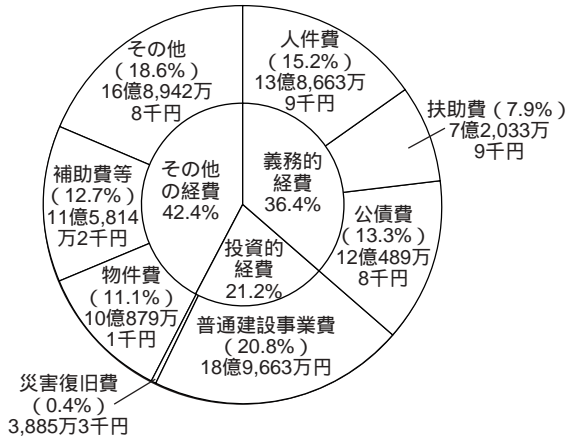
総務課

旧伊野町の決算状況

(普通会計)

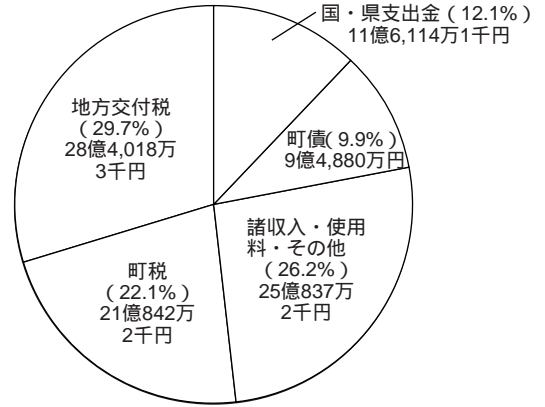
歳出決算額(性質別)

【91億372万円】



歳入決算額

【95億6,691万8千円】



第2表(1) 町民一人当たり税等決算状況(単位:円)

区分	平成15年度	平成14年度	
		旧伊野町	全国
町税	85,261	89,298	109,158
分担金・負担金	3,209	3,327	4,019
使用料・手数料	7,486	7,187	7,606
寄付金	32	48	1,810
諸収入	25,425	11,678	8,286

(注) 旧町村人口で算出しています。

第1表 平成15年度特別会計決算状況

(単位:千円)

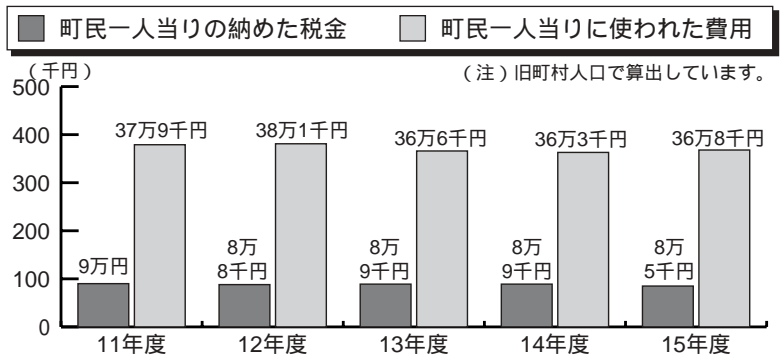
会計別	予算額	歳入調定額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
国民健康保険	2,061,050	2,194,101	2,068,241	1,955,784	112,457
老人保健	3,330,084	3,291,609	3,291,609	3,328,419	36,810
下水道事業	934,041	933,571	929,280	929,162	118
農業集落排水事業	240,074	236,610	236,580	236,502	78
製紙工業振興	13	79	79	0	79
訪問看護事業	23,692	23,584	23,584	22,926	658
特別養護老人ホーム	350,032	353,775	353,775	340,647	13,128
介護保険	1,799,363	1,788,961	1,781,319	1,777,117	4,202

(注) 老人保健会計の赤字額36,810千円については繰上充用金にて補っています。

第3表 普通会計財産及び町債現在高

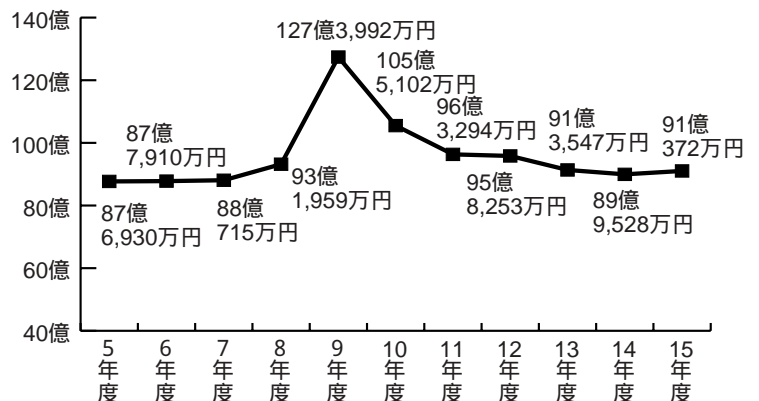
財 産	
土地(本庁舎)	2,726㎡
”(その他行政機関)	37,350㎡
”(公共用施設)	1,107,692㎡
”(山林)	776,884㎡
”(田畑)	1,164㎡
”(その他)	75,120㎡
木造建物	9,510㎡
非木造建物	84,261㎡
立木	82,691㎡
出資による権利	381,669千円
債権	628,197千円
基金	3,873,648千円
町 債	
一般公共事業債	1,819,107千円
一般単独事業債	3,652,082千円
公営住宅事業債	47,211千円
義務教育施設整備事業債	953,357千円
辺地対策事業債	683,621千円
災害復旧事業債	53,314千円
厚生福祉施設整備事業債	647,924千円
財源対策債	151,157千円
臨時財政特例債	4,732千円
調整債	25,743千円
地域改善対策特定事業債	29,199千円
減税補てん債	694,124千円
臨時税収補てん債	108,037千円
臨時財政対策債	816,100千円
その他	162,602千円
特定資金公共事業債	238,179千円
計	10,086,489千円

第2表(2) 町民一人当たり税負担と歳出額の年度別比較



使われた費用と納めた税金との差額は、国・県からの補助金や、町債(ローン)、基金繰入金(貯金を崩して使用)、特定の受益を受ける方々に納めてもらう使用料や負担金などで補われています。

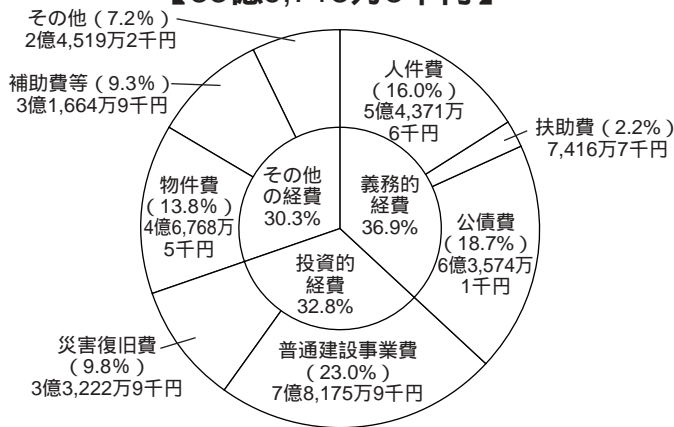
第4表 歳出総額の推移



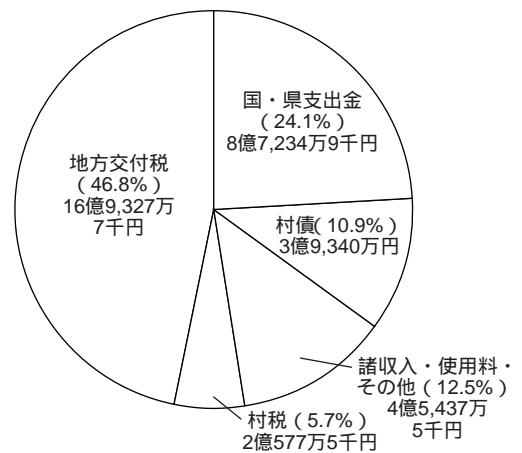
旧吾北村の決算状況

(普通会計)

歳出決算額(性質別) 【33億9,713万8千円】



歳入決算額 【36億1,917万6千円】



第2表(1) 村民一人当り税等決算状況(単位:円)

区分	平成15年度	平成14年度	
		旧吾北村	全国
村税	59,576	62,173	83,958
分担金・負担金	605	1,744	9,133
使用料・手数料	8,212	13,636	24,427
寄付金	920	242	6,736
諸収入	4,848	7,715	36,774

(注) 旧町村人口で算出しています。

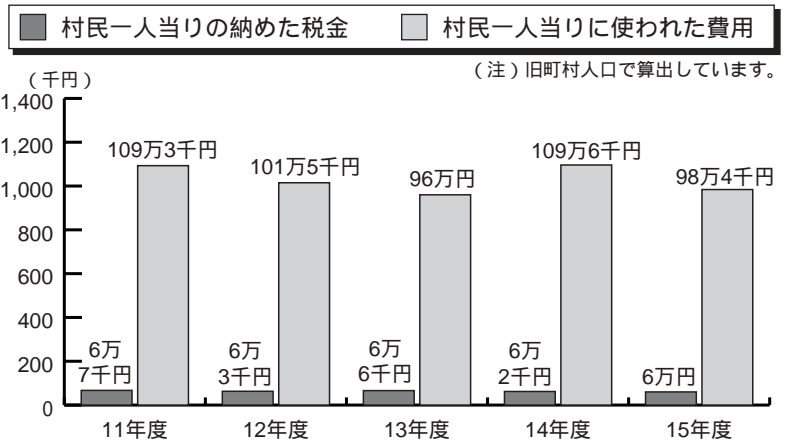
第1表 平成15年度特別会計決算状況 (単位:千円)

会計別	予算額	歳入調定額	収入済額	支出済額	歳入歳出引額
国民健康保険	383,900	372,171	368,763	363,245	5,518
老人保健	763,603	730,540	730,540	729,105	1,435
簡易水道事業	181,729	179,792	179,792	179,771	21
園芸作物価格安定事業	974	973	973	973	0
特別養護老人ホーム	254,503	262,766	262,766	245,478	17,288
介護保険	471,211	479,904	479,657	464,552	15,105

第3表 普通会計財産及び村債現在高

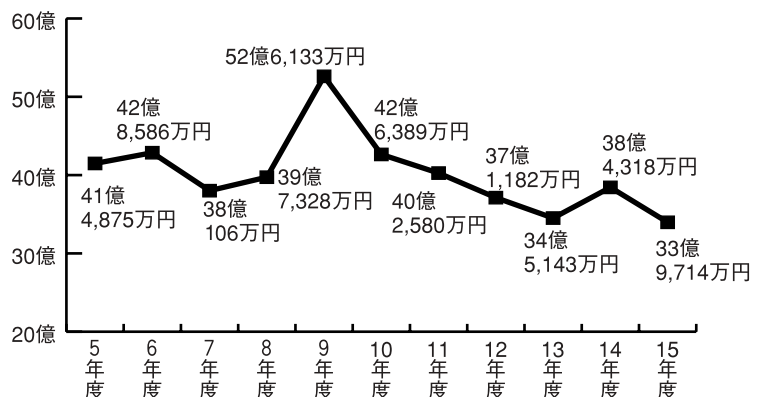
財 産	
土地(本庁舎)	1,853㎡
”(その他行政機関)	7,817㎡
”(公共用施設)	203,531㎡
”(山林)	4,777,232㎡
”(田畑)	10,941㎡
”(その他)	3,010㎡
木造建物	16,146㎡
非木造建物	23,950㎡
立木	6,730,511㎡
出資による権利	180,157千円
債権	550千円
基金	1,729,555千円
村 債	
一般公共事業債	883,814千円
一般単独事業債	741,880千円
公営住宅事業債	80,918千円
義務教育施設整備事業債	73,364千円
辺地対策事業債	358,407千円
災害復旧事業債	147,485千円
一般廃棄物処理事業債	49,032千円
過疎対策事業債	1,098,132千円
財源対策債	133,386千円
臨時財政特例債	18,323千円
調整債	7,459千円
減税補てん債	62,637千円
臨時税収補てん債	17,218千円
臨時財政対策債	401,700千円
その他	79,123千円
特定資金公共事業債	17,721千円
計	4,170,599千円

第2表(2) 村民一人当り税負担と歳出額の年度別比較



(注) 旧町村人口で算出しています。

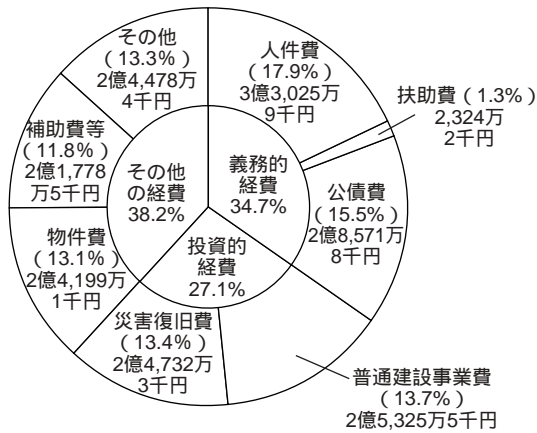
第4表 歳出総額の推移



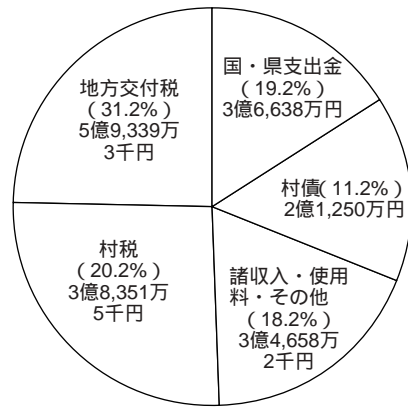
旧本川村の決算状況

(普通会計)

歳出決算額(性質別) 【18億4,435万7千円】



歳入決算額 【19億237万円】



第2表(1) 村民一人当り税等決算状況(単位:円)

区分	平成15年度	平成14年度	
		旧本川村	全国
村税	488,554	517,389	83,958
分担金・負担金	885	0	9,133
使用料・手数料	27,497	21,105	24,427
寄付金	8,420	8,054	6,736
諸収入	11,983	8,753	36,774

(注) 旧町村人口で算出しています。

第1表 平成15年度特別会計決算状況 (単位:千円)

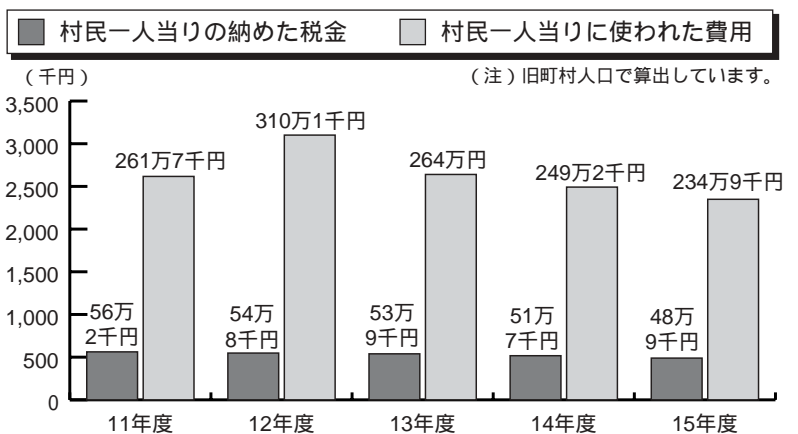
会計別	予算額	歳入調定額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
国民健康保険(事業)	106,796	108,213	106,299	97,128	9,171
国民健康保険(直診)	113,770	112,248	112,228	103,576	8,652
老人保健	169,676	165,434	165,434	162,040	3,394
介護保険	70,417	73,148	73,148	64,331	8,817
簡易水道	165,596	166,517	166,513	163,979	2,534

第3表 普通会計財産及び村債現在高

財 産		面積
土地(本庁舎)		966㎡
”(その他行政機関)		2,887㎡
”(公共用施設)		53,740㎡
”(山林)		3,812,112㎡
”(田畑)		2,037㎡
”(その他)		44,513㎡
木造建物		7,755㎡
非木造建物		21,783㎡
立木		128,172㎡
出資による権利		136,354千円
債権		3,724千円
基金		525,958千円

村 債		金額
一般公共事業債		229,715千円
一般単独事業債		390,693千円
公営住宅事業債		13,458千円
義務教育施設整備事業債		57,949千円
辺地対策事業債		85,071千円
災害復旧事業債		244,925千円
過疎対策事業債		645,371千円
財源対策債		10,769千円
減収補てん債		17,258千円
減税補てん債		25,932千円
臨時税収補てん債		5,846千円
臨時財政対策債		281,300千円
県貸付金		39,769千円
その他		101,026千円
計		2,149,082千円

第2表(2) 村民一人当り税負担と歳出額の年度別比較



第4表 歳出総額の推移

